

高耐候低汚染形セラミック変性ターペン可溶ふっ素樹脂塗料

セラMフツソ

系 統 高耐候低汚染形セラミック変性ターペン可溶ふっ素樹脂塗料

適用規格 JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料(1級)

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) 耐候性・耐汚染性が非常に優れています。
- 2) 塗料用シンナーで希釈可能であり、臭気が少なく作業環境に優れています。
- 3) 幅広い素材(旧塗膜)適性を有しています。
- 4) 光沢・肉持ち感が良く乾燥が優れています。
- 5) 塗装作業性、仕上がり性に優れています。
- 6) 内・外部に幅広く適用できます。
- 7) 鉛・クロムを配合しておりません。
- 8) 防カビ性、防藻性を有しています。

塗装条件

塗装方法	ハ ケ	ローラー	エアレス		
希 釈 率	0~10%	0~10%	5~10%		
標準所要量 (kg/㎡/回)	0.12	0.12	0.14		
希 釈 剤	塗料用シンナーA				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。
公共建築工事標準仕様書の塗付け量は0.10kg/㎡です。

塗料性状 ※上記JIS規格は、つや有りのみに適用されます。

項 目	内 容
1 荷 姿	3.5kgセット、15kgセット ベース: 3.0kg、12.9kg 硬化剤: 0.5kg、2.1kg
2 混 合 比	ベース/硬化剤=6/1
3 色	白及び各色
4 つ や	つや有り、7分つや、5分つや、3分つや
5 仕 上 が り 感	平 滑
6 塗 料 比 重	混合前:1.23(白) 混合後1.18(白)
7 溶 剤 比 重	0.84
8 加 熱 残 分	60%
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	ベース: キシレン エチルベンゼン 硬化剤: —
11 有 機 則 / 特 化 則	ベース: 第3種有機溶剤等 硬化剤: 第3種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	ベース: 第4類 第2石油類(非水溶性) 硬化剤: 第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	イソシアネート

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装間隔

項 目		温 度	23℃
標準塗装間隔	最 短		4 時間
	最 長		7 日
使 用 時 限			8 時間(※)

※つや調整品の場合は、使用時限は5時間(23℃)となります。

主な適用素材

コンクリート、モルタル、珪酸カルシウム板、窯業系サイディングボード、鉄、アルミ、亜鉛めっき等

主な適用下塗塗料

スーパーザウルスⅡ、ダイナミックシーラーマイルド、浸透形Mシーラー、エポマリンGX、エスコ、エスコNB、エスコNBマイルド、アレスホルダーHG、マルチタイルコンクリートプライマーEPO等

主な適用中塗塗料

セラMフツソ 中塗

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 素地が結露したり、霧が発生するなどの時は塗装を行なわないで下さい。
- 2) 被塗面が十分に乾燥していることを確認の上で塗装してください。
- 3) ベース・硬化剤は湿気を吸いやすい為、保管場所・保管条件には十分注意してください。
- 4) 希釈シンナーは、塗料用シンナーAを使用して下さい。
- 5) はけ・ローラー・塗装機などの洗浄にはラッカーシンナーを使用して下さい。
- 6) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツト科学社製(H-2)または5%以下(ケツト科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
- 7) ベースと硬化剤を混合したものは、8時間以内(23℃)に使い切ってください。つや調整品の場合は、5時間以内(23℃)に使い切ってください。
- 8) 換気の良い場所での取り扱い、容器はその都度密栓して下さい。
- 9) つや調整品については、高温などの乾燥が早い環境下ではつやムラが生じる場合があります。
- 10) つや調整品は、塗装方法の変動、塗付量のバラつき等によりつやムラが生じる場合があります。過希釈した場合や塗付量が少ない場合は、白ボケやツヤムラが発生しやすくなりますのでご注意ください。また、被塗物の形状や見る角度により実際のつやや色味と異なって見える場合があります。
- 11) 中塗へ上塗の代わりに上塗へ上塗の塗り重ねも可能です。その場合の標準塗装間隔は、つや有り;4時間以上7日以内(23℃) つや調整品;16時間以上7日以内(23℃)、48時間以上7日以内(10℃)です。
- 12) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。